



山の神・二九(にのこう)

毎年2月9日に、音羽川沿いの小山地域において行われるわらで作った大蛇を奉納して山の紙を祀る伝統行事です。700年近くにわたって続いており、京都市無形民族文化財に登録されています。



牛尾山ハイキングコース

昔の面影がまだ残る小山から音羽川の渓流を遡って四季の自然の趣を味わえる山道です。途中には蛙岩、大師堂、弘法大師が修行したと伝えられる経岩、聴呪の滝、波切不動尊、音羽の滝、大蛇伝説の蛇壺などがあります。

なお、牛尾道は、平成25年9月の台風18号で土砂くずれや河川の氾濫など、大きな被害を受け、復旧工事のため通行止めとなっていました。今春、全面復旧しました。

